

保護者 様

浦安市立浦安中学校
校長 大友 隆司

令和4年度学校評価アンケート結果について

1 実施・集計について

(1) 調査期間 令和4年12月3日～12月10日

(2) 集計調査事項

①調査項目は、学校運営(1～7)、教科指導(8～17)、生徒指導(18～24)、特別活動(25～31)、の4つの観点とその他(32・33)の合計33の細目を項目として調査

②4「そう思う」・3「ややそう思う」・2「あまりそう思わない」・1「そう思わない」を4点法で集計(各質問満点は4点)

(3) 調査対象 浦安中学校1～3学年および10組 生徒・保護者・本校教職員

2 結果について

項目 観点	令和4年度学校評価 評価「4.0」が満点 (○・3.0以上 ▲・2.5未満)	生徒	保護者	教職員
		平均	平均	平均
学校運営	1 生徒は、学校生活を楽しんでいると思う。	○ 3.3	○ 3.3	○ 3.3
	2 生徒は、浦安中学校に入学して良かったと思っていると思う。	○ 3.4	○ 3.3	○ 3.0
	3 生徒は、学校教育目標の「心の豊かな思いやりのある生徒」を達成していると思う。	○ 3.1	○ 3.2	2.8
	4 生徒は、学校教育目標の「きまりを守る生徒」を達成していると思う。	○ 3.1	○ 3.3	2.6
	5 生徒は、学校教育目標の「意欲的に学習に取り組む生徒」を達成していると思う。	○ 3.0	2.8	2.6
	6 生徒は、学校教育目標の「たくましい体力と意志の強い生徒」を達成していると思う。	2.9	2.9	2.8
	7 浦安中学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っていると思う。	○ 3.1	○ 3.0	○ 3.3
教科指導	8 教職員は、わかる授業に努めている。	○ 3.1	2.9	○ 3.2
	9 教職員は、場面に応じてICT機器を活用した授業を行っている。	○ 3.3	2.8	○ 3.1
	10 教職員は、生徒が意欲的に取り組む授業づくりをしている。	3.0	2.9	○ 3.0
	11 教職員は、生徒を公平に評価している。	2.8	2.9	○ 3.5
	12 生徒は体育の授業や体育的行事に熱心に取り組んでいる。	○ 3.3	○ 3.1	○ 3.4
	13 生徒は思考し表現する力が身につけている。	○ 3.1	2.9	▲ 2.3
	14 生徒は、授業に集中して取り組んでいる。	○ 3.3	2.9	2.8
	15 生徒は、家庭学習をしている。	○ 3.0	2.6	▲ 2.3
	16 生徒は学校のタブレット端末を使って、授業や家庭学習に取り組んでいる。【新設】	▲ 2.3	▲ 2.2	▲ 2.4
	17 生徒の学力は向上している。	○ 3.1	2.6	2.6
生徒指導	18 浦安中学校では、地域や地域の人たちとの活動がよく行われていると思う。	2.7	2.5	2.6
	19 教職員は、生徒のことをよく理解していると思う。	2.8	2.9	2.8
	20 教職員は、生徒からの相談に積極的に応じていると思う。	2.9	○ 3.1	○ 3.1
	21 生徒は健康な生活を送るためによく考えて行動している。	○ 3.2	○ 3.0	2.8
	22 浦安中学校は、いじめの未然防止、早期発見に努め、適切に対応していると思う。	2.8	2.8	○ 3.3
	23 浦安中学校は、どの先生も同じ方針で生徒指導をしていると思う。	2.7	2.6	2.9
	24 浦安中学校では、生徒や先生のあいさつはよくできていると思う。	○ 3.2	○ 3.2	2.8
特別活動	25 浦安中学校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでいると思う。	○ 3.1	○ 3.1	2.8
	26 浦安中学校は、生徒会活動や委員会活動が充実していると思う。	○ 3.3	○ 3.1	2.9
	27 体育祭や合唱コンクール、旅行行事などの学校行事は、生徒にとって充実していると思う。	○ 3.4	○ 3.3	○ 3.1
	28 部活動は、生徒にとって充実していると思う。	○ 3.3	○ 3.2	○ 3.1
	29 生徒は地域の行事(祭りなど)に参加し、地域とのつながりをもっていると思う。	2.6	▲ 2.3	2.6
	30 浦安中学校は、人の生き方を考えたり、豊かな心を育てようとしていると思う。	○ 3.0	2.8	○ 3.0
	31 生徒は、自分のよさを知り、他者のよさを理解していると思う。	○ 3.1	3.0	2.6
その他	32 浦安中学校は誰にでも使いやすく学びやすい環境づくりに努めていると思う。	2.9	2.9	○ 3.1
	33 浦安中学校のホームページを見ていますか。	▲ 1.8	▲ 2.3	2.6
平均	学校運営	3.1	3.1	2.9
	教科指導	3.0	2.8	2.9
	生徒指導	2.8	2.9	2.9
	特別活動	3.1	3.0	2.9

<生徒・保護者・教職員ともに高い評価（3.0以上）>

- ・生徒は学校生活を楽しんでいる。
- ・浦安中学校に入学してよかった。
- ・学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。
- ・生徒は体育の授業や体育的行事に熱心に取り組んでいる。
- ・学校行事は生徒にとって充実していると思う。
- ・部活動は生徒にとって充実していると思う。

<生徒・保護者・教職員ともに低い評価（2.5未満）>

- ・生徒は学校のタブレット端末を使って、授業や家庭学習に取り組んでいる。

<生徒・保護者の数値と教職員の数値に開きのあるもの>

- ・生徒は学校教育目標の「きまりを守れる生徒」を達成している。
- ・教員は生徒（の学習状況）を公平に評価している。
- ・生徒は思考し表現する力が身につけている。
- ・生徒は家庭学習をしている。
- ・生徒は自分のよさを知り、他者のよさを理解していると思う。
- ・本校のホームページを見ている。

3 考察

生徒・保護者集計より、本校教育活動については、全体の平均が2.8を上回っていることからほぼ肯定的な回答をいただいていると捉えています。生徒たちは「学校運営」「教科指導」「特別活動」の3つの観点において、3.0以上であることから日常の学校生活に充実感や達成感を味わいながら、学校生活を過ごしている様子がうかがえます。

しかしながら、「教科指導」に関しては、「家庭学習」「タブレット端末を活用した学習」「学力の向上」の項目については、保護者と教職員の平均値が2.2～2.6となっており、他の項目と比べて低い数値となりました。**次年度は、「タブレット端末を活用した家庭学習を充実させ、基礎学力の確かな定着につなげること」が重要である**と考えます。

また、学習評価の公平さについて生徒と教職員とで開きがあることから、**各教科担当者が学期の始めに、「シラバス（学習計画と評価方法等について示したもの）」を丁寧に説明するとともに、教職員に対して、学習評価に係る研修**に努めさせます。

さらに、「生徒指導」については、「地域や地域の人たちとの活動がよく行われていると思う」がやや低い評価となっています。今年度も昨年度と同様に、学校行事・諸活動において、縮小や中止が余儀なくされた一年間であり、保護者の方々に学校での子どもたちの様子を見ていただく機会が少なかったことから、学校の状況が見えにくい状況でした。

次年度は、コロナ禍で得られたものを今後の教育活動に活かしながら、**地域や外部の方々との交流や体験活動を充実させるなどして、社会と連携・協働した「社会に開かれた教育課程」をこれまで以上に推進**します。さらに、**生徒が自他の違いや良さに気づき、自己肯定感を高め、互いを認め合える「道徳性を培う活動」を一層充実**させます。

4 まとめ（来年度に向けて）

子どもたちの学校生活がより充実し、実りのある一年間になるように、本年度の学校評価をいかして、次の取組を重点に、教職員一同取り組んでいきます。

- タブレット端末を活用した家庭学習の推進による基礎学力の定着
- シラバスによる丁寧な評価方法の説明と学習評価に係る教職員研修の充実
- 地域等との交流・体験活動のさらなる充実と「社会に開かれた教育課程」の推進
- 道徳性を培う活動のさらなる充実